

町営キャンプ場施設『西古見GATE』運営状況に係る検証結果報告【令和6年度版】

※本施設のオープンは、R6.7.18

1.本検証結果報告の目的		町営キャンプ場施設『西古見GATE』を建設する際に活用した、デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）に係る地域再生計画に基づき、各事業年度の自己点検及び自己評価を行い、必要に応じて瀬戸内町まち・ひと・仕事総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる			
2.主な報告内容		各事業年度における3月末時点のKPI（重要業績評価指標）の達成状況			
3.KPIの設定・成果		○交付金事業における重要業績評価指標（KPI）の設定、及び成果の確認			
ア、本事業における重要業績評価指標（KPI）の名称		KPI 1	KPI 2	KPI 3	KPI 4
		各施設の利用者数	各施設の収益	観光入込客数	移住相談件数
KPIの 意味付け	イ、KPIの分類（大分類）	地域の魅力向上関連指標	地域経済活性化関連指標	地域の魅力向上関連指標	人口増加関連指標
	ウ、KPIの分類（対象）	交付金事業のアウトカム	交付金事業のアウトカム	総合的なアウトカム	総合的なアウトカム
KPIの 当初値	エ、施設整備計画の申請時点	当初値 [単位] 0 名 計測年月 2022 年 3月	当初値 [単位] 0 千円 計測年月 2022 年 3月	当初値 [単位] 0 名 計測年月 2022 年 3月	当初値 [単位] 0 名 計測年月 2022 年 3月
	オ、令和5年度増加分	目標値(増分) [単位] 0 名	目標値(増分) [単位] 0 千円	目標値(増分) [単位] 0 名	目標値(増分) [単位] 0 名
KPIの 目標値 設定	カ、令和6年度増加分	1,232 名 効果発現開始時期(見込) 2025 年 7月	1,104 千円 効果発現開始時期(見込) 2025 年 7月	33,000 名 効果発現開始時期(見込) 2025 年 7月	1 名 効果発現開始時期(見込) 2025 年 7月
	キ、令和5年度増加分の実績値	目標値(増分) [単位] 0 名	目標値(増分) [単位] 0 千円	目標値(増分) [単位] 0 名	目標値(増分) [単位] 0 名
KPIの 実績値	ク、令和6年度増加分の実績値	1,588 名 目標値に対する達成度合い 129% 目標値を達成	1,424 千円 目標値に対する達成度合い 129% 目標値を達成	-5,113 名 目標値に対する達成度合い -15% 目標値の達成は5割未満	1 名 目標値に対する達成度合い 100% 目標値を達成
ケ、当該年度実績値の目標達成・未達理由（達成または未達になった理由、及び未達の場合は今後の解決策(案)）		オープン効果及び施設運営開始後、HPやイベント開催による広報周知に注力したため	オープン効果及び施設運営開始後、HPやイベント開催による広報周知に注力したため	関東、関西からの航空機直行便の減便により本町への入込客数が減少したため。島内への施設広報周知に注力していく。	施設オープンに伴い問い合わせが増えたため

○交付金事業の効果（地方創生への効果）

事業効果	事業効果の内容・詳細
地方創生に効果があった	キャンプ場を利用する方を中心とする交流人口の増はもちろん、集落内の民間飲食施設の開店や集落移住者が施設運営開始後に現れ、地方創生に効果があったと思われる。なお、R7年度中には集落内に新たに民間宿泊施設がオープンする予定となっている。

○今後の施設運営に係る事業経営方針

内容	事業経営方針
施設の広報等に注力することによる営業収支改善	パンフレット作成・配布、HPの内容充実、豊かな自然環境を利用した民間ツアーとの連携により、来客数を増加させるとともに、運営にかかるランニングコストの削減をできることから実践し営業収支の改善を図る。また、R7年度に本町同地区に新たにオープンする農泊施設との連携を模索しつつ、過疎化に向かう地区全体の活性化にも寄与する。